

委員会審議内容

各委員会に付託された議案について審議しました。
それぞれの内容について主なものを報告いたします。

議会運営

●野洲市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

問 報酬審議会での議論を否定するものではないが、市民感覚、市財政等を総合的に勘案すれば、今回据え置くべきではないのか。

答 いろいろな意見があるが、報酬審議会には市民の各層の方から委員に出ていただき、そうした点についても十分に議論いただいたと考えている。その答申に基づいて提案したものである。

※原案に対して委員から修正動議が提出され、採決の結果、1年間、3%を減じる修正案が可決された。

●野洲市議会議員定数条例（議員提出議案20人と18人の2案）

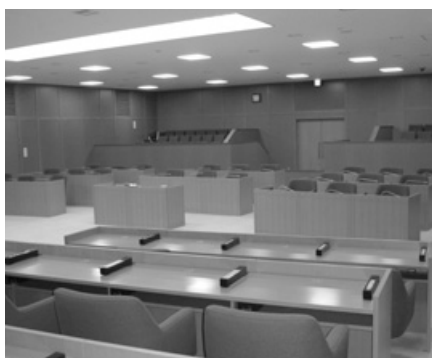
問 議員定数は、市政のチェッ

ク機能、市民の声の反映という面で22人をさらに削減するのが本当によいのか、単純に他のまちとは比較できないのでは。

答 報酬審議会の答申の中にもあるように削減は時代の流れである。（20人案）

答 他市との比較でも、民意の反映という点でも妥当な数である（18人案）

※採決の結果、20人案が可決された。



市役所本庁舎 議場

問 市長以下4役の給与は、職責との関係もあるが、市の財政状況、市民感情等を総合的に勘案する必要があるのでは。

答 報酬審議会の答申の中にも「合併による行政範囲の拡大や市制移行による事務権限などにより、職責は旧町時代に比べ格段に大きくなっている。」とされており、その答申を尊重し、提案したものである。

●野洲市部設置条例の一部を改正する条例

問 今回の体制に変更する意図は。

答 市民生活の安心安全確保のために消防、防災、防犯、交通安全などの窓口を総務部に集めて危機管理体制の充実を図る。

●国民健康保険税条例の一部を改正する条例

問 今回の改正により1人当たり平均の値上げ額と年額は。

答 値上げ額は約1500円、年間では約2万4000円となる。

●平成18年度野洲市一般会計予算中、総務関係。

問 コミュニティ助成、自治会館等建設事業補助金、近隣景観補助金の交付先は。個性輝く自治活動補助金が17年度

と比べて約10倍になっているのは。

答 コミュニティ助成は7自治会、自治会館等建設事業補助金は9自治会、近隣景観補助金のうち修景対策事業は3自治会、協定推進事業は1自治会に交付予定。個性輝く自治活動補助金の増加は、今年度県が自主防災組織への支援を積極的に進めることによる。

問 ハザードマップは、各市でも取り組まれるが、委託業者の違いがあっても元となる数値は共有化されるのか。

答 地震は、県のデータを元につくるので整合性はとれる。日野川・野洲川の浸水のマップは、近隣と調整する。

総務

●野洲市市長、助役及び収入役の給与等に関する条例の一部を改正する条例・野洲市教育委員会教育長の給与、勤務

時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例



日野川・野洲川

環境経済建設

●野洲市水道事業給水条例の一部を改正する条例

問 滞納整理の強化については。

答 職員による滞納整理を実施しているが、平成18年度からは、近隣自治体でも実施している夜間を中心とした滞納整理業務を民間委託して、回収率の向上を図り、悪質な場合は、給水停止処分を実施する。

●平成18年度野洲市一般会計予算（衛生費）

問 クリーンセンターの各処理施設の大規模修繕予定は。



クリーンセンター

答 焼却施設及び粗大ごみ処理施設とも、年2回の修繕工事を実施しています。大規模修繕については、平成7～8年度で能力的な基幹整備を実施しており、近年のリサイクル回収（プラスチックやペットボトル回収）により、焼却炉の損傷も抑制されているため、耐用期間の延長も見込めますが、次期大規模修繕は、老朽化と処理能力の観点から、修繕よりも施設の更新と考える。時期は未定である。

●平成18年度野洲市一般会計予算（商工費）

問 富士サミットの開催内容と地域活性化の考え方は。

答 近江富士と呼ばれる三上山がある本市で、全国から富士に縁のある地域の方が参集するサミットを開催する。平成18年度は、プレサミットとして位置づけ、この開催を契機に、市内を中心とした活動団などの立上げを

行い、平成19年度は、全国から多くの方に来ていただく「富士サミット」を開催予定である。

富士サミットで他地域との交流を行い、まちづくりにつながるよう検討する。

●平成18年度野洲市墓地公園事業特別会計予算

問 さくら墓園のモニュメント建設の内容は？

答 さくら墓地公園計画当初から、墓地整備検討委員会、墓地公園の象徴となるモニュメントの建設が検討されていた。今回、墓地整備の完了に伴い、モニュメントの建設を決定し、コンパクトにより、コンセプト、デザインや建設内容等を提案いただき、決定する。

文教福祉

●野洲市障害者自立支援条例

問 障害者自立支援法で1割負担となるが、負担能力はあると考えているのか。

答 居宅で平均3～4千円は上がる。収入によりサービスを受けられない場合は、個々に生活支援で相談にのる。

●野洲市手数料条例の一部を改正する条例

問 従前は国の定める所得に心して費用負担があったが、負担軽減の措置は。

答 市の軽減策はこの制度の中で設けるのは難しい。福祉医療は今まで通り適用される。

●野洲市保育所条例の一部を改正する条例

問 三上第一保育園廃園後の三上幼稚園での預かり保育は。

答 7名の希望があり、4月から正規職員で対応する。

●野洲市介護保険条例の一部を改正する条例

問 上げ幅が大きい減免措置はあるのか。

答 六段階にして高齢者負担に配慮するとともに、激変緩和措置をとった。

●平成18年度野洲市一般会計補正予算中、文教福祉関係

問 指定管理者への行政の職員派遣はあるのか。

答 指定管理施設には職員派遣はできないので配置していない。

問 嘱託職員雇用について。

答 嘱託職員は従来、55歳以上で退職勧奨していたが、今年度から5年で23人削減のため、60歳定年だが58歳で退職勧奨、嘱託雇用する。

問 (仮称)障害者スポーツセンターの運営について。

答 施設の設置条例、管理運営規則等を制定する段階で検討する。

問 給食センターの規模、図面は。

答 一階3250㎡、二階650㎡鉄骨二階建てで、図面は4月に提示する。

●平成18年度野洲市国民健康保険事業特別会計予算

問 資格証明書の発行件数は142件。他市と比べると多いが。

答 税の公平性から資格証明書を発行している。



給食センター建設地